

令和5年度 仕 様 書

業 務 名 第2次小鹿野町総合振興計画後期基本計画策定支援業務委託

業務の概要

住民アンケート調査 一式
ヒアリング 一式
計画策定業務 一式
計画書印刷・製本 300部

業務名・作業項目	数量	単位	単 価	金 額	備 考
住民アンケート調査					
調査票設計	1	式			
調査票印刷	2,000	部			
封筒作成、ラベル貼付、封入封緘	2,000	部			発信角2、返信長3
郵券料	1	式			回収率60%想定
各課ヒアリング					
各課ヒアリング	1	式			ヒアリングシート作成、面談
町長インタビュー					
町長インタビュー	1	式			ヒアリングシート作成
計画策定業務					
データ入力・集計	1	式			
分析・報告書作成	1	式			
現状分析把握作業（現状分析、評価等）	1	式			
目標値等の設定支援	1	式			
総合振興計画案の策定支援（計画素案作成等）	1	式			
成果品作成					
総合振興計画書印刷・製本	300	部			140頁程度、黒1色
総合振興計画書概要版印刷・製本	6,000	部			16頁程度、カラー
その他					
会議出席・資料作成	8	回			要旨録作成含む
ワークショップ支援	1	式			1回実施予定 企画の提案 資料作成 ファシリテータ
パブリックコメント実施支援	1	式			
打合せ	1	式			適宜実施
直接業務費					①
管理費（諸経費等含）	1	式			②
委託業務費計					③＝①＋②
消費税及び地方消費税					④
合計					③＋④
(備考) ・住民アンケート発送用のラベル作成費は含まず（町で作成）					

第2次小鹿野町総合振興計画後期基本計画策定支援業務委託仕様書

1 業務名

第2次小鹿野町総合振興計画後期基本計画策定支援業務委託

2 履行期間

小鹿野町小鹿野地内外

3 委託期間

契約締結の日から令和6年3月29日まで

4 業務の目的

小鹿野町は2019年より10年間を計画期間とする「第2次小鹿野町総合振興計画」を策定し、町の将来像を「文化の香り高く将来に躍動するまち」と掲げ、総合的かつ計画的なまちづくりを実施してきた。

2023年で前期計画期間が満了することから、少子高齢化や適正な財政運営を行うため、地方創生、政策課題の中長期的な社会情勢に対応する視点、地域連携と町民参画の視点に留意し、持続可能なまちづくりを町の施策とSDGsのターゲットと関連付けて施策体系を再構築する後期計画を策定する。後期計画の策定にあたっては前期計画の検証分析と町民アンケートの実施、ヒアリングの支援を行い策定する。

5 業務内容

(1) 住民アンケート調査の実施と報告書作成

- ① 住民の意向や満足度、課題を抽出するためのアンケートを実施し報告書として編集する。
- ② アンケートの調査内容について校正・修正を行うこととする。
- ③ 報告書の内容は計画策定のための基礎資料とする。

調査範囲	小鹿野町全域
調査対象	町内在住の住民
調査内容	《選定方法》 無作為抽出 《対象人数》 2,000名 《実施方法》 郵送配布・回収 《回収率》 60%程度想定

(2) 事業現況調査の実施と現状把握及び構造の分析

- ① 小鹿野町及び埼玉県等の既存資料の収集及び分析を実施し、計画策定の基礎とする。

- ② 現行計画の進捗状況を把握し、それぞれの効果や評価を検証するため、ヒアリングシートを作成し各課のヒアリング面談を実施する。
- (3) 町長アンケート
ヒアリングシートを作成し、町の現状や課題、計画期間における重点目標、施策等を聞き取り、計画に反映させる。
- (4) 計画策定業務
住民アンケートや各ヒアリングシート結果等を踏まえて素案の作成及び修正を行う。
- (5) 総合振興計画審議会等各種会議の支援運営
① 総合振興計画審議会 4回程度
② 総合振興計画推進委員会 3回程度
- (6) 住民ワークショップの実施
住民参画の一環としてワークショップを実施する。実施回数については1回程度とし、実施にあたり企画の提案、資料作成及びファシリテーターを行う。
- (7) パブリックコメントの実施支援
パブリックコメントの実施にあたり、対応案を作成し結果を計画へ反映させる。

6 成果品の提出

品 名		部数
1	委託業務実施計画書	1
2	計画書（素案）	1
3	打合せ記録簿	1
4	計画審議会議事録	1
5	計画推進委員会議事録	1
6	アンケート調査・ヒアリング調査報告書	1
7	総合振興計画（製本）	300
8	総合振興計画概要版	6,000
9	総合振興計画・概要版PDFデータ	1

7 その他

- (1) 受注者は、発注者との打ち合わせの内容について議事録を作成し、相互に確認するものとする。
- (2) 計画の策定にあたっては、本計画の趣旨と役割、実施方法について十分検討をするとともに、関係機関との調整を図り、情報交換、資料の収集に努めるものとする。
- (3) 成果品納品後、受注者の責任による事象が生じた場合は、受注者は無償で修

正又は訂正するものとする。

- (4) 本業務に関して収集された情報、著作権及び著作権は、小鹿野町に属するものとする。
- (5) 業務の実施にあたり、本仕様書等に疑義が生じた場合、発注者と受注者はその都度協議し、決定するものとする。
- (6) 受注者は、本業務で遂行上知り得た機密情報を第三者に漏らしてはならない。